

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	「小中一貫教育」推進事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
41,208				41,208	・備品購入費	16,836	・報酬	16,408
					・委託料	6,653	・使用料及び賃借料等	1,311

**【事業の目的】**

小中学校を貫く学びの連続性の中で、学校が主体性や創意工夫に努め、児童生徒の発達段階を考慮しながら、心豊かに個性を発揮できるたくましい子どもの育成を図ります。

**【事業の概要】**

◎小中一貫教育非常勤講師の配置

市内全中学校区に1人ずつ小中一貫教育非常勤講師を配置し、教職員の連携を補助することにより、小中一貫教育の推進を図ります。

◎情報教育サポーターの配置

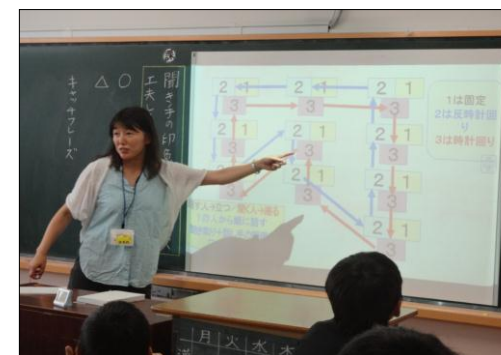
教職員のICT機器活用を促進するため、情報教育サポーターを配置し、電子黒板などを利用した効果的な授業を推進します。

◎デジタル教科書の導入

デジタル教科書を導入し、授業における児童生徒の興味・関心を喚起するとともに、表現力の育成にも力を入れていきます。

◎交流会等の行事の実施

各学校間の児童生徒の交流を深めるため、交流会等の行事を実施します。



電子黒板やデジタル教科書を活用した授業

**【期待される効果】**

義務教育9年間を見通して、子どもたちの学力や心身の成長を意識した指導体制を採り、今まで以上に子どもたちの発達段階に合った指導を行うことができます。また、小中の縦のつながりに加え、中学校区内の小学校の横のつながりの中で、思いやりのある児童生徒の育成が期待できます。

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	------	------	----	----	----	---------

事業名	都和小学校校舎改築事業						
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	財源内訳				予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,520,713	129,346	1,010,800		380,567	・工事請負費	1,472,484	
					・委託料	31,947	
					・備品購入費	16,000	
					・役務費等	282	

**【事業の目的】**

老朽化が進んでいる都和小学校校舎の改築を行い、建物の耐震性・耐久性を確保することにより、児童の学習環境の改善を図ります。

**【事業の概要】**

平成26年9月に着工し、平成28年2月の供用開始を目指しています。

- ◎校舎改築工事
- ◎校舎改築工事監理委託
- ◎什器類等購入

[計画建物]

- (1) 延床面積 5,214㎡
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造
- (3) 階高 3階建て
- (4) 設備等 エレベータ設置, 雨水利用  
多目的スペース, 太陽光発電設備

**【期待される効果】**

校舎の改築により、安心安全な建物にすることができ、学習環境の向上に寄与します。



完成予想図（南側外観）



完成予想図（正門付近）

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	第二小学校屋内運動場改築事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
314, 229	39, 888	215, 600		58, 741	・工事請負費 304, 528 ・委託料 6, 774 ・備品購入費 2, 800 ・役務費等 127			

**【事業の目的】**

老朽化が進んでいる第二小学校屋内運動場の改築を行い、非常災害時の避難場所に指定されている建物の耐震性・耐久性を確保するとともに、児童の学習環境の改善を図ります。

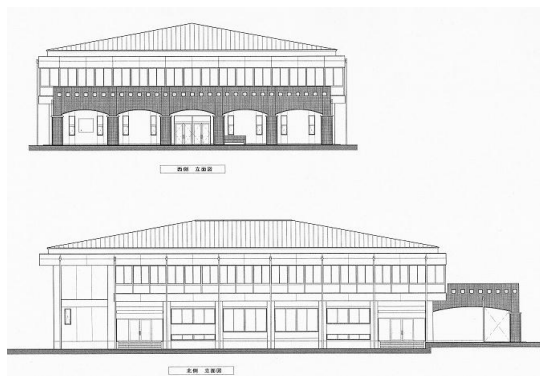
**【事業の概要】**

平成26年9月に着工し、平成28年2月の供用開始を目指しています。

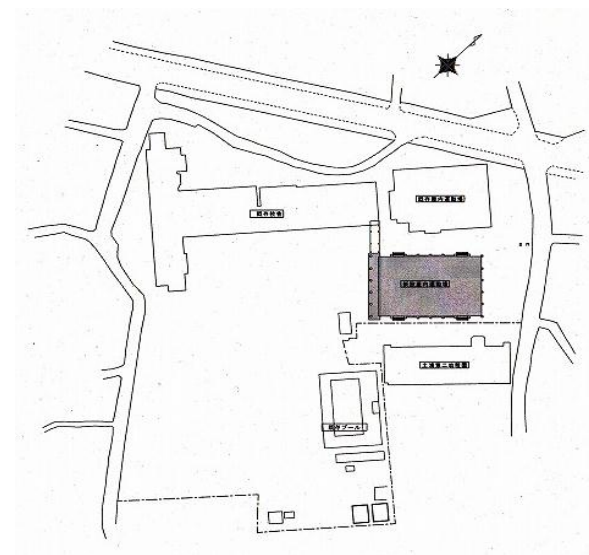
- ◎屋内運動場改築工事
- ◎屋内運動場改築工事監理委託

**[計画建物]**

- (1) 延床面積 958㎡
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造  
一部鉄骨造
- (3) 階高 2階建て



立面図



配置図

**【期待される効果】**

屋内運動場の改築により、安心安全な避難場所を確保するとともに、児童の学習環境の向上に寄与します。

款	教育費	項	小学校費・中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	小学校／中学校施設非構造部耐震化事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
374,000	124,666	249,300		34	・工事請負費		343,813	
					・委託料		30,187	

### 【事業の目的】

東日本大震災の際に、各地で被害が顕在化した学校施設の非構造部材の落下防止等対策を推進します。

### 【事業の概要】

つり天井である小中学校の屋内運動場10校について、天井撤去、照明器具及び設備類の固定化を行います。

◎非構造部耐震化工事

◎非構造部耐震化工事監理委託

#### [対象校]

小学校3校：神立小，都和南小，乙戸小

中学校7校：一中，二中，三中，四中，五中，六中，都和中



つり天井の例

### 【期待される効果】

屋内運動場の非構造部の耐震化により、非常災害時の避難場所にも指定されている学校建物の安全性を確保するとともに、児童生徒の安心安全な学習環境の向上に寄与します。

款	教育費	項	小学校費・中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	新治地区小中一貫教育学校整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
43,281				43,281	・委託料 ・報償費等	43,158 123		

【事業の目的】

藤沢小，斗利出小，山ノ荘小の3小学校を1校に統合し，新治中学校敷地内に本市初の施設一体型の小中一貫校を整備します。

【事業の概要】

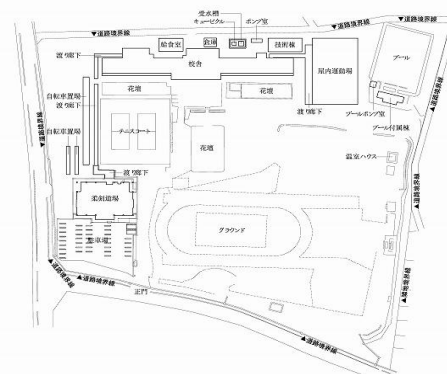
基本計画策定委員会の提言した現況課題の整理，地元の意向を反映させた報告案を基に平成26～27年度の2か年で小学校校舎の新築，既存中学校校舎・屋内運動場の改修，グラウンドの改修等の基本・実施設計を行います。

地元代表者の組織である「新治地区小中一貫校開校準備協議会」では，開校に向けて校名や校歌，通学対策などの案について検討します。

施設一体型の小中一貫教育学校における教育内容については，「小中一貫教育運営協議会」で検討します。

[今後のスケジュール]

工 種	平成27年度	平成28年度	平成29年度
基本設計・実施設計	→		
本体工事		←→	
グラウンド・体育館・外構等改修工事			←→



現在の新治中学校配置図

【期待される効果】

施設一体型の小中一貫校を整備することで，日常的に異学年交流等が図られることから，児童生徒の社会性や協調性等の向上につながります。さらに，小中一貫化により，小中学校教員の連携が図られることから，より良い生徒指導体制を確立することができます。

款	教育費	項	中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	------	------	----	----	----	---------

事業名	中学校施設耐震化事業						
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	財源内訳				予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
214,610	72,437	127,900		14,273	・工事請負費	205,125	
					・委託料	9,472	
					・旅費等	13	

**【事業の目的】**

学校建物は、児童生徒が多く時間を過ごす場所であるとともに、非常災害時には地域住民の避難場所ともなることから、計画的に耐震診断を進めてきました。耐震診断の結果に基づき、計画的に耐震化の必要がある建物の耐震補強工事などを行い、学校建物の安全性等を確保するものです。

**【事業の概要】**

中学校校舎の耐震補強及び大規模改造工事を行います。

◎実施建物

- ・第一中学校特別教室棟
- ・第五中学校校舎棟



土浦第五中学校校舎棟

**【期待される効果】**

児童生徒が安心安全に学校生活を過ごせるよう、教育環境の充実に寄与します。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	特別展・企画展事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
3,000			400	2,600	・ 役務費	1,403		
					・ 需用費	1,231		
					・ 旅費	196		
					・ 報償費等	170		

**【事業の目的】**

上高津貝塚ふるさと歴史の広場では，特別展を通じて土浦の歴史や文化遺産の調査研究成果を広く公開することで，市民の生涯学習に対する要望に応えるとともに，本市の教育普及事業の更なる充実を図ります。

**【事業の概要】**

- ・ 会 期： 平成27年10月～平成27年11月（予定）
- ・ タイトル： 開館20周年記念 第14回特別展「（仮称）上高津貝塚ができたころ－霞ヶ浦沿岸の縄文後晩期社会－」
- ・ 内 容： 上高津貝塚は，縄文時代の終わり頃の貝塚で，規模の大きさや保存状態が良好であることから国の史跡に指定されています。展示では，貝塚がつくられた頃の縄文社会について，最新の研究成果を踏まえ，紹介します。



国指定史跡  
上高津貝塚貝層  
断面展示施設



上高津貝塚出土  
製塩土器

**【期待される効果】**

歴史・文化遺産を考古学的な視点により調査整理した成果を公開することにより，市民の埋蔵文化財への理解が深まるとともに，更なる文化財保護の契機となることが期待されます。

款	博物館費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	------	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	戦後70年「市民の記憶」収集事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
125				125	・報償費	75	・需用費	50

**【事業の目的】**

平成27年に戦後70年という節目を迎える機会に、戦中、戦後を生きてきた市民の体験について聞き取り調査を実施し、その記憶の保存と活用、継承を図ります。

**【事業の概要】**

戦後70年の節目を迎えるに当たり、第2次世界大戦の戦中、戦後の厳しい時代を経験した世代が高齢化する現状を踏まえ、聞き取り調査やアンケートの実施により、市民の当時の記憶や体験を記録します。調査の成果は、博物館で保存し、調査報告書を刊行するとともに、館内の情報ライブラリーコーナーや学校教育の教材として活用します。

◎事業の全体計画

- ・平成27年度：市民への聞き取り調査，アンケート調査  
調査協力者謝礼 75千円，調査消耗品 50千円
- ・平成28年度：調査資料の整理，補足及び追加調査
- ・平成29年度：調査報告書の原稿作成，編集
- ・平成30年度：調査報告書の刊行
- ・平成31年度：学校教材版の作成・刊行  
情報ライブラリーコーナーでの公開

**【期待される効果】**

戦中、戦後の貴重な体験を風化させず保存し、研究や教育に活用することで、市民の記憶の次世代への継承を図ります。



<b>款</b>	教育費	<b>項</b>	社会教育費	<b>事業区分</b>	新規	<del>拡大</del>	継続	(単位：千円)
<b>事業名</b>	放課後児童クラブ推進事業							
<b>施策の大綱</b>	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
<b>予算額</b>	<b>財 源 内 訳</b>					<b>予算の概要</b>		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
96,238	22,130	13,000	9,015	52,093		・報酬	53,620	
						・工事請負費	32,000	
						・需用費	7,938	
						・備品購入費等	2,680	

**【事業の目的】**

児童福祉法の改正により，放課後児童クラブの対象児童が小学校6年生まで拡充されたことに伴い，児童クラブの増設等を行い，受入れ態勢の確保を図ります。

**【事業の概要】**

◎児童クラブ室の増設

- ・土浦第二小児童クラブ室
- ・大岩田小児童クラブ室
- ・都和南小児童クラブ室

◎各児童クラブ室修繕，備品等整備

◎高学年生受入れ体制の整備

- ・支援員，補助員の増員
- ・備品類整備

[入所児童数の推移]

(単位：人)

年 度	1～3年生児童クラブ入所児童数	4～6年生児童クラブ入所児童数	合 計
平成24年度	1,149		1,149
平成25年度	1,211		1,211
平成26年度	1,230		1,230
平成27年度 (見込み)	1,262	300	1,562

**【期待される効果】**

放課後児童クラブを増設することで，6年生まで拡充される児童の受入れ体制を確保します。また，民間等への委託について検討を加えることにより，仕事と子育ての両立を支援し，児童の健全育成の向上に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	水郷プール再整備事業				
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり				
予算額	財源内訳				予算の概要
	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,477,895	667,290	600,500	101,371	108,734	・工事請負費 1,433,776 ・備品購入費 25,000 ・委託料 18,819 ・旅費 300

**【事業の目的】**

東日本大震災で被害を受けた水郷プールについて，規模を縮小し，屋外型の市民プールとして現在地に再整備します。□

**【事業の概要】**

◎プール施設の概要

- ・流水プール : 延長 270.5m, 幅 6.0m
- ・多目的プール : 25m×8コース
- ・ちびっ子プール : 376㎡
- ・直線スライダー : 延長 30.8m×3レーン
- ・チューブスライダー : 延長 80.7m×1レーン, 延長 50.2m×1レーン
- ・管理棟 : 1棟 (鉄筋造2階建て 899.51㎡)

◎供用開始時期 : 平成28年7月 (予定)

◎プール新設工事

- ・整備工事費 : 1,433,776千円
  - ・工事監理委託料 : 18,819千円
  - ・備品購入費 : 25,000千円
  - ・工事検査旅費 : 300千円
- うち667,290千円については，社会資本整備総合交付金を充当予定



水郷プール イメージ図

**【期待される効果】**

水郷プールを再整備することにより，市民の健康の維持・増進及びスポーツ・レクリエーション施設の充実を図ります。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	川口運動公園野球場観覧席，夜間照明灯及び関連施設整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
101,468	3,000	73,000		25,468	・工事請負費	98,293		
					・委託料	2,062		
					・役務費	1,025		
					・旅費	88		

**【事業の目的】**

老朽化が著しく，狭あいな野球場の観覧席を増設します。また，平成31年度の茨城国体で軟式野球の会場として予定されていることから，併せて夜間照明灯の整備を実施します。

**【事業の概要】**

◎野球場整備の概要

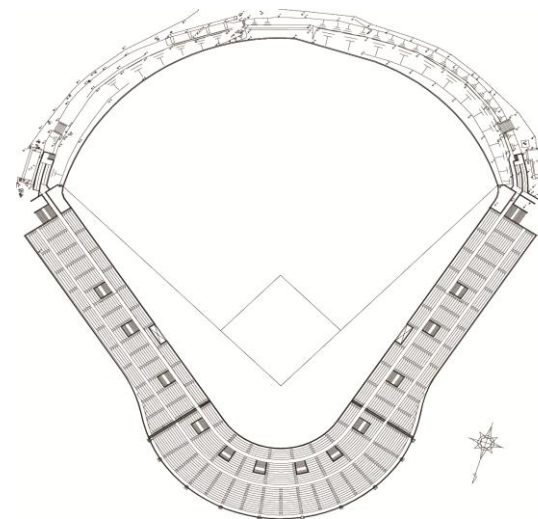
- ・収容人数（内野席）：約10,000人
- ・内野スタンド面積：8,620.68㎡
- ・夜間照明灯：ナイター照明設備 6基

◎供用開始時期 平成29年7月（予定）

◎野球場整備工事（平成27～29年度の3か年で継続費を設定）

- ・既存観覧席解体工事：平成27年度
- ・観覧席整備工事，夜間照明灯整備工事：平成27～29年度
- ・グラウンド整備工事：平成28年度

※夜間照明灯の整備工事に対しては，「第74回国民体育大会市町村競技施設整備費補助金」が交付予定。



川口運動公園野球場平面イメージ図

**【期待される効果】**

利用者の利便性や観客の観戦環境の向上及び安心・安全な施設運営に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	土浦市立学校給食センター再整備事業			
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり			
予算額	財源内訳			予算の概要
	国県支出金	地方債	その他	
32,666				32,666 ・委託料 32,600 ・旅費 66

### 【事業の目的】

第一学校給食センターは築45年、第二学校給食センターは築40年が経過し、施設設備の老朽化が著しく、また、耐震基準を満たしていないことなどから、新たな用地に1センター方式で移転・統合をします。

### 【事業の概要】

#### ◎再整備基本構想

- ・提供給食数 12,000食/日
- ・献立方式 3献立制
- ・対象学校 全公立幼稚園5園 全小中学校27校
- ・敷地面積 約10,000㎡
- ・延床面積 約5,900㎡（今後、最適な面積を設計の中で検討）
- ・整備期間 平成27～29年度
- ・供用開始 平成30年4月（予定）

#### ◎平成27年度の事業内容

- ・学校給食センター再整備基本・実施設計委託（平成27～28年度の2か年で継続費を設定）

（単位：千円）

平成27年度	平成28年度	計
23,100	53,900	77,000

- ・土地測量，地質調査委託 9,500千円



第一学校給食センター



第二学校給食センター

### 【期待される効果】

新しい給食センターを整備することにより、安心安全でおいしい学校給食を継続して提供することができます。